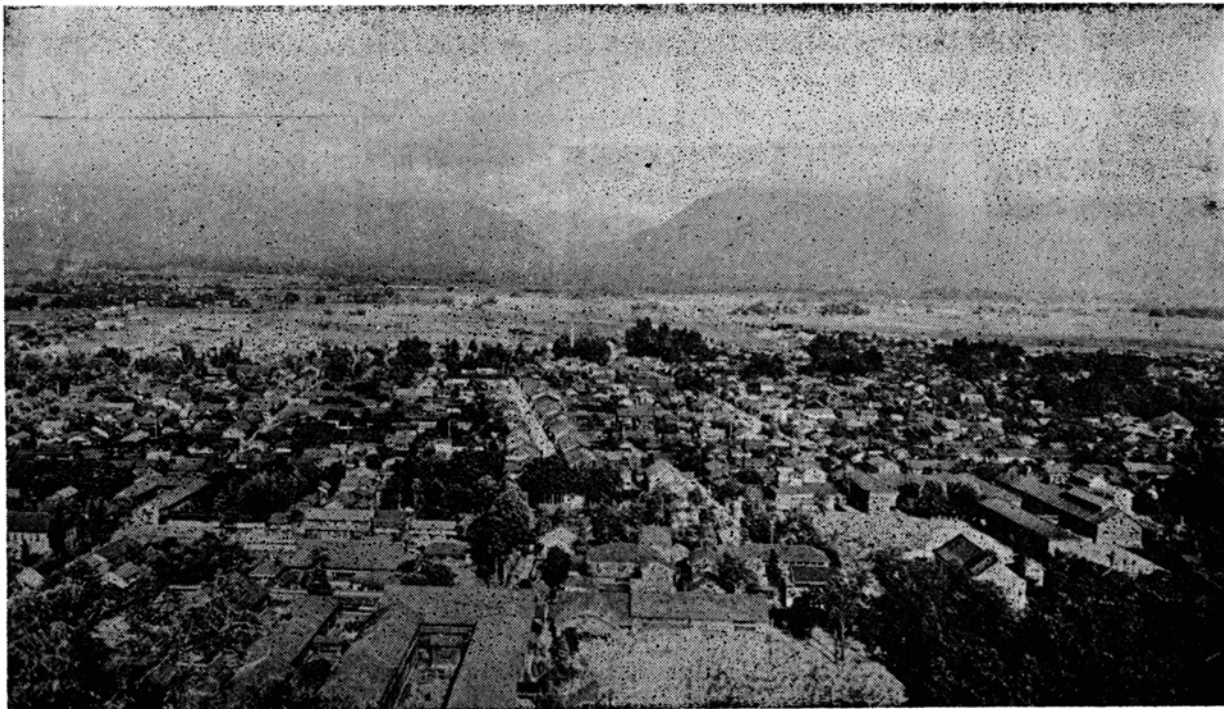


大野市報

発行所
福井県大野市役所
編集人
大野市役所総務課
広報係
電話代表大野900番



(区画整然とした美しさ、四通発達した道路網、市制1周年を迎えた大野市)

“市政の発展”に

最善の努力を尽したい

大野市長 斎藤重雄

本日、大野市制実施一周年の記念日に当り、市民各位に一言申述べまして、今後一層の御協力をお願い致したいと思ひます。昭和二十八年十二月市制促進協議会が誕生致し、関係各位の一方ならぬ御協力と、旧町村各位の正しい御理解と御信頼を得まして、実に円満和氣あいあいの内に進歩しまして昨年七月一日めでたく発足致しました。八月十日の市長選挙には市民各位の御同情と御理解とによりまして初代市長に当選の榮を得ました。市民各位から重ねての御誠意に酬ひるべくひたすら精根を打込んで市行政に尽力致し、幸に大過なく一周年を迎えた事は誠に喜びに堪えません。然し今静かに反省致しますとき、市民各位の御期待に副い得なかつた数々が想い出され、誠に慚愧に堪えない次第であります。

本日の一周年記念日を期し、更に心身を新にし、誠意をもって市行政の運営に最善の努力を尽しますことをお誓い致します。然し、今日の地方財政の逼迫は全国的であり、且つ当市の様な合併当初の市は特に困難であります。この結果合併当初の公約であります諸般の事業も、予定通りは進捗できない現状であります。これは要するに大発展に對する陣痛の現象であります。この点市民の皆様は正しい御理解を下さしまして、絶大なる御協力を賜ります様特に御願ひ致します。

和の政治と市民福祉の発展を希う

市長 松田確太郎

二町六カ村が大団結してより早や一カ年を経過いたしました。市政に對して四万五千のお互いはそれぞれ立場に於て

得ましたことは、偉大な効果であつたと謂わねばならないと思ひます。お笑ひ話ではありませんが、昨年七月一日に生れ、八月十日(市長選挙)に目が見えだし、本年二月二十日(市議選挙)で漸く手足が発達、這い出し今歩かれるようになっただけでそんなに大きな期待も無理ではないでしょう。

本市の発足は事業年度の途中であり、且つ各町村それぞれの特色があり、事業の運営方法も大いに異つておつたのであります。従いまして市行政面に於ても甚だ不都合を感じた点が多々ありました。然し合併当初ではあり

色々な欲望を懷いておられた事だつたと思ひます。その欲望は充されたでしょうか。呼ばば答えることの出来るこの大野盆地内に居住するお互が、八ツの行政区画内に於て旧慣を踏襲し、異なりたる政治体制を支持して生存して来たのであります。それが市発足により、井の中の蛙式境遇より脱却し、一貫したる政治、経済、教育の下に団結し

ける新生大野市 堅められて行く

した大野市も愈々目出度く第2年目を迎えることになった。＝人口44,894人、面積342.4平方料、県下持ち且つ山紫水明の観光地。大野デンマークを夢みる豊穰な沃野＝我々は越美北線の早期完成と大工記念日の感激も新たに大なる団結と一層の奮闘を以て大躍進を念じたいものである。

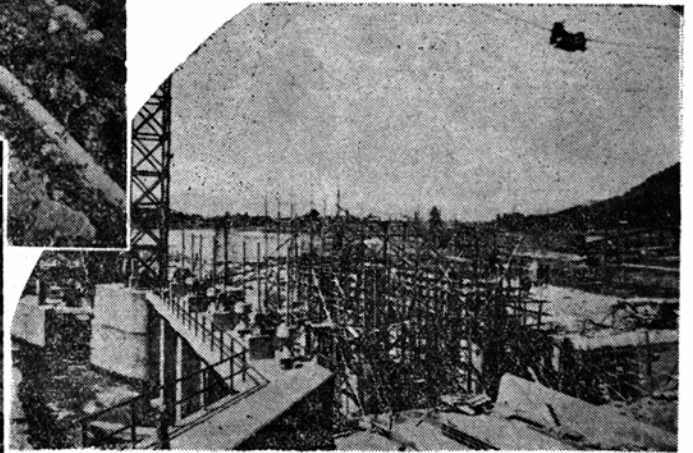
十二億二千万円を稼ぐ大野市の織物

古い歴史を誇る大野の織物も戦後その面目を一新して細番手織物は全国的にも進出を示し又東南アフリカ、インドネシア、コロンボ向けの織物も盛況、最近はナイロン織物も着手されている。昭和二十九年中三九一、八六七疋・一、二二〇、四五五千円の生産である(写真は市内某工場)



(写真は富田簡易水道) 二、四〇〇人の喜び

富田地区、土打、上野部落は地下水が低いので飲料水に恵まれず、水道の建設が部落民一同の宿願であった。当年三月五日、簡易水道工事が着工され、完成の暁は唯野、七板、土打、上野の一、六〇〇人に清らかな飲料水が恵まれることになる。上庄地区、五条方、野中、開發、東山の簡易水道が今春三月完成をみこれて二、四〇〇人が豊かな文化生活を楽しめるわけ。



一、〇四七町歩の美田を潤す 眞名川大用水完成せまる

総工費二億八千万円の予算で昭和二十七年九月

着工、早期完成を急いでいる。完成の暁は、大野中心街の防火用水、一、〇四七町歩の美田の灌漑ともなり、木ノ本原開拓地をも潤す大用水。(写真は完成を急ぐ大用水堰堤) ↑

経費の節減と機械化消防に重点 → 合併当時八支団三十九分団八八五名の大野市消防団を精鋭簡素化するため、昭和三十三年三月三十一日、八分団二十部四四〇名に改組し、更に七月一日より分団長以下二十



名と三台の消防自動車を有する常設消防団を設置することになった。機械化設備をもち、日夜を分かつた警備は市民の生命財産をお守りしている。尙、常設消防団はやがて消防署に発展し大野市の面目を新にする予定 (写真は常設消防団庁舎)



季節託児所農村 幼児の福祉施設 猫の手も欲しい農繁期 恵まれない農村の子供のために設けられた季節託児所こそは一大福音である。市内に開設された季節託児所は下庄地区十カ所、阪谷地区三カ所であつて、婦人たちから大観迎されて来た。 (写真は下庄託児所) ↑

躍進的發展を續 「伸展の基礎」は

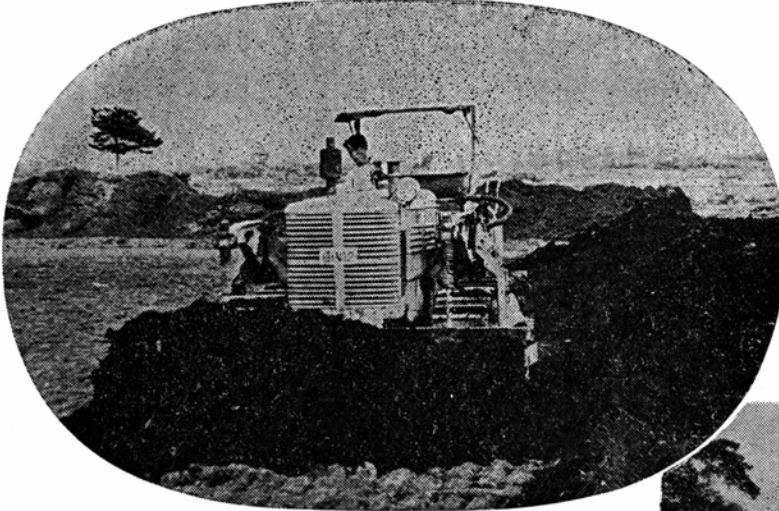
2年余の長い陣痛を経て昨29年、青葉薫る7月1日の黎明、威勢よき打揚げ花火の響きを合図に 誕生を第三の都市として大伸展の途上にある。無尽蔵の森林資源と希望多き地下宝庫。多くの電源供給地を場の誘致等田園都市の特徴を生かしつつ、工業都市への發展を期している。大野全市民一同は一周年

大野保育園愈々完成

子供を持ち働く婦人の方々が安心して就業出来る様に、社会福祉事業の一環として保育所を計画中であつたが、六月二十九日美しいモダンな保育園の落成式があり、七月一日より開園となつた。

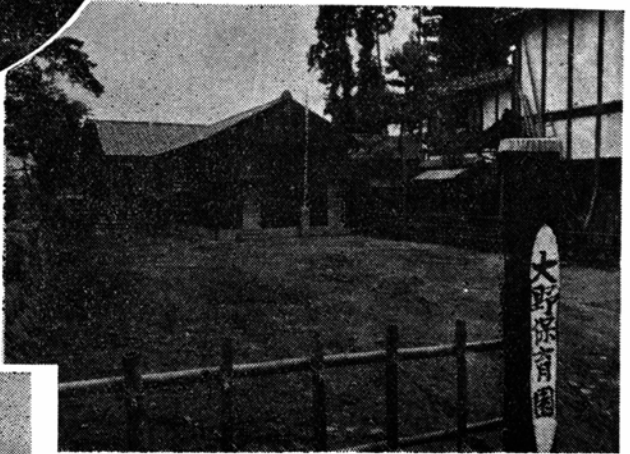
設置場所は大野市寺善導寺横
構造 木造 瓦葺 平屋建
遊戯室、保育室、事務室、乳児室
調理室、医務室からなり
総坪数延七七坪 収容定員六〇名
(二歳より就学迄の児童)

(写真は保育園の門) ↓



三五〇町歩の開拓事業進む ↑

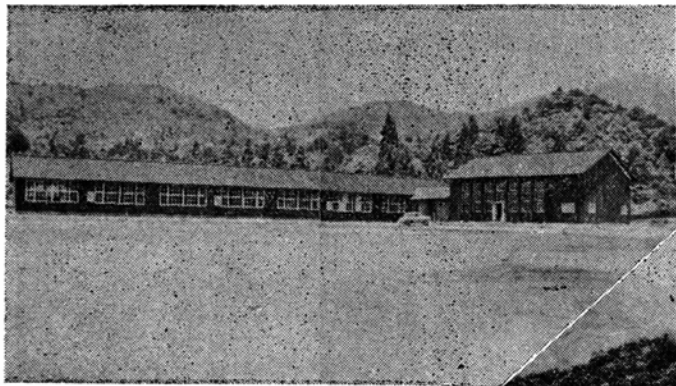
荒涼たる三五〇町歩の林野が、僅か一年の間に立木は伐採されブルドーザーの威力で見ると開拓されていく。今年には愈々眞名川から七千余米の導水路を新設、用排水路や道路も建設し、三十二年には一九八町の水田と七一町の畑が出来、全国的なモデル開拓地が完成する。これに投ずる経費は実に323,726,000円と云われている(写真整地のブルドーザー)



山へも文化の手が伸びる

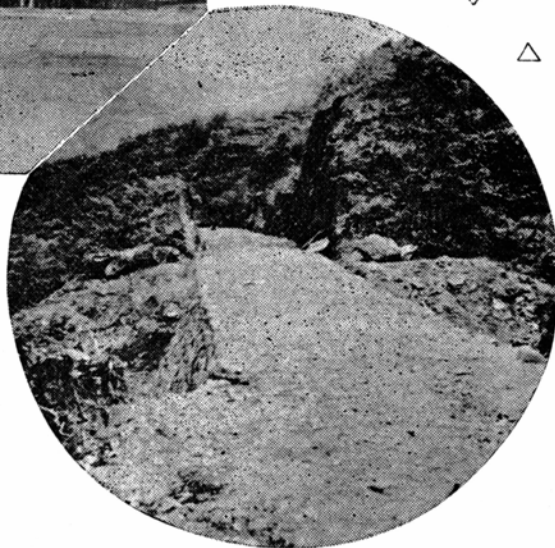
↓(写真は完成のT林道)

山林面積一三、二二七町歩を有し、無尽蔵の森林資源の開発をめざして今着々林道建設に主力を揚げている。モツカ平線(若生子)外六線の林道、延長四、五八二米が完成した。こうして山へも文化の手が伸び、大大野市の建設は刻々と休みなく進められている。



教育の殿堂次々に成る

さる六月十三日、竣功式が行われた阪谷小学校第二分校は六呂師高原の東南端に、敷地二、三〇〇坪、木造平屋建瓦葺二棟で、校舎体育館からなり建坪二六四坪の近代的な設備は、モデルスクールとして賞賛されている。なお今後大野有終南小始め同西小、同中学、下庄小、小山小、上庄中、打波嵐分校、同小池分校の増改築は引続き施行される予定で、総延坪数は一千四百二十一坪となっている。
↑(写真は阪谷小学校第二分校)



◆ 固定資産税二期分 納期は七月三十一日限り

◆ 固定資産税二期分 納期は七月三十一日限り

一日(金) 市制一周年記念
日 白山国定公園指定
消防団常設分団開設 保
育園開設
一〇七日 住民登録届出助
行週間 全国安全週間
一〇三十一日 社会を明る
くする運動(犯罪のない
社会を実現)

十五日(金) 右の判定BC
G注射 乾側小学校 小
山小学校 一般
十八日(月) 結核予防注射
上庄小学校 吉分枝 一般
十九日(火) 結核予防注射
木本分枝 五条分枝
一般
二十日(水) 右判定 BC
G注射 上庄小学校 吉分
枝 一般 海の記念日

中旬 農事研究団体代表者
会議 蔬菜増産打合せ
児童福祉第一、二合同部
会福祉事務担当者打合せ
(大野、勝山地区)
二十一日(木) 結核予防注
射判定 BC G注射 木
本分枝 五条分枝 一般
二十五日(月) 結核予防注
射 蕨生小学校 松丸分
枝 一般

二十六日(火) 結核予防注
射 富田小学校 阪谷小
学校 一般
二十七日(水) 右判定 B
CG注射 蕨生小学校 松
丸分枝
二十八日(木) 右判定 B
CG注射 富田小学校
阪谷小学校
下旬 戸籍連絡協議会

木勢 時子
1 別に感じた事はない
2 イ農道、市道の補修、修繕が
旧村当時より悪くなった
3 農村の文化向上の施設を取り
入れて欲しい
上野 農業 30歳
米村 喜六
1 個人として
2 道路や
3 五カ年
計画の
遂行を
望む
下舌
農業

1 個人として
2 道路や
3 五カ年
計画の
遂行を
望む
下舌
農業

四日(月) 腸バラ予防注射
阪谷小学校 一般
五日(火) 腸バラ予防注射
松丸分枝 一般
六日(水) 腸バラ予防注射
六呂師分枝 一般
七日(木) 腸バラ予防注射
庄林分枝 一般
八日(金) 腸バラ予防注射
中保分枝 一般
十、十六日 第七回国土建
設週間

市制一周年
をむかえて

相当の時間がかかる
ハ市役所と一般市民との親密
感がうすい
3 イ市会議員と市吏員は地域的
根性をぬくこと
ハ地区民と議員や吏員その他
の公務者との接触面を広くす
る
ハ産業振興と教育に積極的に
努力してほしい
旭 労務者 62歳

1 市制になって日が浅いのでよ
木勢 時子
2 イ農道、市道の補修、修繕が
旧村当時より悪くなった
3 農村の文化向上の施設を取り
入れて欲しい
上野 農業 30歳
米村 喜六

1 別に感じた事はない
2 イ農道、市道の補修、修繕が
旧村当時より悪くなった
3 農村の文化向上の施設を取り
入れて欲しい
上野 農業 30歳
米村 喜六

1 個人として
2 道路や
3 五カ年
計画の
遂行を
望む
下舌
農業

上旬 管内農業委員会議
農委代表者会議 米穀売
渡促進協議会設立打合
大野市社会福祉協議会結
成 大野市青少年問題協
議会結成
十一日(月) 腸バラ予防注
射下庄小学校 一般
十三日(水) 小山区社会
教育研究大会、同青年大
会 結核予防注射 乾側
小学校 小山小学校 一般

小山公民館長 51歳
田中新一
1 イ文化的に住みよい郷土の建
設が出来易い
ハ財政的に恵れなかつた町村
でも、必要ある事業が出来得
る様になつた
ハ大野市民という誇りが持て
る様になつた
ニ町村自体の宴会が非常に少
くなつた
2 イ地域的根性が抜け切つてい
ない
ハ凡ての施策が実現までには

1 学童が旅行した際、市民であ
ると云う誇りをもつて旅行出
来た事
2 なし
3 イ各戸の標札の住所欄に「大
野市」と明瞭に書く様に勧奨
してほしい。これは市民とし
ての自覚を高めるためにも役
立つ
ハ市役所の建物を新しくする
よりも、その中にある人間の
頭の中を新しくする事に心が
けてほしい
七間 商業 40歳

1 募集する種目
ハ小説、コント、隨筆 四百字詰原稿
用紙三十枚以内
ハ詩、和歌、俳句 一人三篇以内
ハ論文 大野市の美点と欠点(歴史、伝説、風習、地
理的条件、政治、経済、産業、教育、文化、宗教等)
凡ゆる角度から大野市の美点と欠点をあげ、その対策
に論及する。四百字詰五十枚以内
2 締切日 昭和三十年九月三十日(当日の消印あるもの
は有効)
3 主催者及び送り先 大野市中野大野市教育委員会社会
教育課文芸作品募集係
4 応募資格 大野市民たること
5 審査 福井県文化協議会文学部門選考
6 表彰式 各種目別に入選一点、佳作一点をえらび、十
一月三日文化の日に行う。
ハ向、入選者には記念品、賞状を贈る

1 別に感じた事はない
2 イ農道、市道の補修、修繕が
旧村当時より悪くなった
3 農村の文化向上の施設を取り
入れて欲しい
上野 農業 30歳
米村 喜六

1 個人として
2 道路や
3 五カ年
計画の
遂行を
望む
下舌
農業

1 イ文化的に住みよい郷土の建
設が出来易い
ハ財政的に恵れなかつた町村
でも、必要ある事業が出来得
る様になつた
ハ大野市民という誇りが持て
る様になつた
ニ町村自体の宴会が非常に少
くなつた
2 イ地域的根性が抜け切つてい
ない
ハ凡ての施策が実現までには

小山公民館長 51歳
田中新一
1 イ文化的に住みよい郷土の建
設が出来易い
ハ財政的に恵れなかつた町村
でも、必要ある事業が出来得
る様になつた
ハ大野市民という誇りが持て
る様になつた
ニ町村自体の宴会が非常に少
くなつた
2 イ地域的根性が抜け切つてい
ない
ハ凡ての施策が実現までには

1 学童が旅行した際、市民であ
ると云う誇りをもつて旅行出
来た事
2 なし
3 イ各戸の標札の住所欄に「大
野市」と明瞭に書く様に勧奨
してほしい。これは市民とし
ての自覚を高めるためにも役
立つ
ハ市役所の建物を新しくする
よりも、その中にある人間の
頭の中を新しくする事に心が
けてほしい
七間 商業 40歳

1 募集する種目
ハ小説、コント、隨筆 四百字詰原稿
用紙三十枚以内
ハ詩、和歌、俳句 一人三篇以内
ハ論文 大野市の美点と欠点(歴史、伝説、風習、地
理的条件、政治、経済、産業、教育、文化、宗教等)
凡ゆる角度から大野市の美点と欠点をあげ、その対策
に論及する。四百字詰五十枚以内
2 締切日 昭和三十年九月三十日(当日の消印あるもの
は有効)
3 主催者及び送り先 大野市中野大野市教育委員会社会
教育課文芸作品募集係
4 応募資格 大野市民たること
5 審査 福井県文化協議会文学部門選考
6 表彰式 各種目別に入選一点、佳作一点をえらび、十
一月三日文化の日に行う。
ハ向、入選者には記念品、賞状を贈る

1 別に感じた事はない
2 イ農道、市道の補修、修繕が
旧村当時より悪くなった
3 農村の文化向上の施設を取り
入れて欲しい
上野 農業 30歳
米村 喜六

1 個人として
2 道路や
3 五カ年
計画の
遂行を
望む
下舌
農業

1 イ文化的に住みよい郷土の建
設が出来易い
ハ財政的に恵れなかつた町村
でも、必要ある事業が出来得
る様になつた
ハ大野市民という誇りが持て
る様になつた
ニ町村自体の宴会が非常に少
くなつた
2 イ地域的根性が抜け切つてい
ない
ハ凡ての施策が実現までには

小山公民館長 51歳
田中新一
1 イ文化的に住みよい郷土の建
設が出来易い
ハ財政的に恵れなかつた町村
でも、必要ある事業が出来得
る様になつた
ハ大野市民という誇りが持て
る様になつた
ニ町村自体の宴会が非常に少
くなつた
2 イ地域的根性が抜け切つてい
ない
ハ凡ての施策が実現までには

1 学童が旅行した際、市民であ
ると云う誇りをもつて旅行出
来た事
2 なし
3 イ各戸の標札の住所欄に「大
野市」と明瞭に書く様に勧奨
してほしい。これは市民とし
ての自覚を高めるためにも役
立つ
ハ市役所の建物を新しくする
よりも、その中にある人間の
頭の中を新しくする事に心が
けてほしい
七間 商業 40歳

1 募集する種目
ハ小説、コント、隨筆 四百字詰原稿
用紙三十枚以内
ハ詩、和歌、俳句 一人三篇以内
ハ論文 大野市の美点と欠点(歴史、伝説、風習、地
理的条件、政治、経済、産業、教育、文化、宗教等)
凡ゆる角度から大野市の美点と欠点をあげ、その対策
に論及する。四百字詰五十枚以内
2 締切日 昭和三十年九月三十日(当日の消印あるもの
は有効)
3 主催者及び送り先 大野市中野大野市教育委員会社会
教育課文芸作品募集係
4 応募資格 大野市民たること
5 審査 福井県文化協議会文学部門選考
6 表彰式 各種目別に入選一点、佳作一点をえらび、十
一月三日文化の日に行う。
ハ向、入選者には記念品、賞状を贈る

1 別に感じた事はない
2 イ農道、市道の補修、修繕が
旧村当時より悪くなった
3 農村の文化向上の施設を取り
入れて欲しい
上野 農業 30歳
米村 喜六

1 個人として
2 道路や
3 五カ年
計画の
遂行を
望む
下舌
農業



追加予算など13件可決

第八回定例市議会

第八回定例市議会は六月二十八日、午前十一時四十分から下庄出張所で開かれ、議案十四件を上提、梅雨空のむし暑さを蹴飛ばして真剣な討議が続けられ、午後九時漸く閉会した。

この議案中主なものは追加更正予算で、一般会計歳入において市役所費の職員退職手当一六〇万円、土木費で柿ガ島橋新設費三二〇万円、教育費で富田中学校

昭和三十年年度一般会計歳入歳出追加更正予算について可決

大野市保育園保育料徴収条例制定について可決

木の本土土地改良区の行う開拓事業に対する農林漁業資金の損失補償について可決

大野市土地改良事業、山林開墾事業、土木事業及び衛生事業補助金交付条例一部改正について可決

大野市手数料条例一部改正について可決

大野市役所事務分掌に関する条例一部改正について可決

保留
金森長近公の銅像寄附採納について可決

財産処分について可決

市有地払下げについて可決

荒島、六呂師県立公園区域の指定について可決

大野市国民健康保険直営富田診療所条例改正について可決

農業委員会の委員推薦について可決

大野市特別会計土地区画整理事業歳入歳出追加更正予算について可決

上庄地区国民健康保険運営委員の選任に付て可決

番外議案
1 有中、上庄中学校敷地買収について、文教委員会附託次期の議事に報告する。

2 大野市共済組合事務所に

松田 久松 49 森目
内藤良之助 69 八町
大腹原敏男 29 藤生

前田 平雄 59 伏石
松田 松栄 45 川島
千束 末吉 63 下麻生島

議案が推薦した農業委員
第一地区 松山 賢一 篠座
第二地区 中川 甫 木本
第三地区 田原 彦兵衛 南
六呂師

農業協及共済組合の理事中より推薦した農業委員
第一地区 寺島 藤一郎 新
在家 永見守 春日二区
第二地区 眞柄 重郎 猪島
本多茂

新農業委員決定

無投票当選

第一地区 農業委員会 (大野、下庄、乾側)
添徳市三郎 54 春日
飛川 直治 49 東大月
辻西左衛門 72 中津川
宮本忠三郎 48 中狭
中谷 松与 45 横枕
天木 亨 60 中野
北川勘三郎 58 牛ヶ原
梶原与左衛門 53 牛ヶ原
飯田 房吉 61 上丁
西川文右衛門 42 牛ヶ原

第三地区 農業委員会
山村市太郎 46 上野
広瀬 土松 61 西勝原
中村 孫勇 50 堂島
松原 勝一 59 土打

第三地区 幅岸 吉武 上打波

あかるい市民たち

(2)



T R A

「富田農協」有線放送

富田農業協同組合は、昭和十九年に農業電化の計画を実施を、また昭和二十八年九月に完成したT R A「富田農協」有線放送は関係者から大へん喜ばれている。

自衛隊に應募しましょう 締切りは七月十五日です

- 農事指導、通達事項、非常時連絡、ニュース、ラジオ中継を行い、講演や講習会など、家事の都合で出席出来ない者の為に録音機から放送で知らせて、その効果をあげている。聴取者の特に便利であることは各家庭に急用の出来た場合、たとえ病人が出来た場合、部落の農家組合長宅まで行けば応答機の設備があり、農協へその旨を伝えればすぐ有線放送で、外診に出ているお医者さんと呼んで貰える。物品の問合せから、肥料の配達要求など忙しい農家の手助けの力も奉仕、一戸五七〇円と一日の家族達は楽しい娯楽放送からニュースまで聴取している。(写真係 齋藤 蔭)

- 第二地区 農業委員会 (上庄、小山)
永田 守 48 新庄
高田新左衛門 37 御給
畑中 吉平 58 上黒谷
佃治郎左衛門 42 阿難祖地
頭方
齋藤 蔭 32 下舌
筒井吉太郎 50 森政領家

- 退職
松田 庄一 (参事)
六月十五日付
山川 保 (阪谷出張所使了)
五月三十一日付
解職
池田 重親 (建設課長事務取扱) 六月十六日付
採用
建設課長 梅田 与一 (元朝
日土木出張所長)
六月十六日付
定役夫 北山登 五月七日付
同 竹田外久男 同十八日付
同 室谷栄太郎 六月一日付
清掃夫 前田正 六月一日付
保育園囑託医 石丸康太郎
同 調理師兼使了 内田まさ子 六月二十二日付
同 保母 朝比奈純子 芝田容子 六月二十五日付
同 事務嘱 大門俊我 六月二十九日付

統計から見た

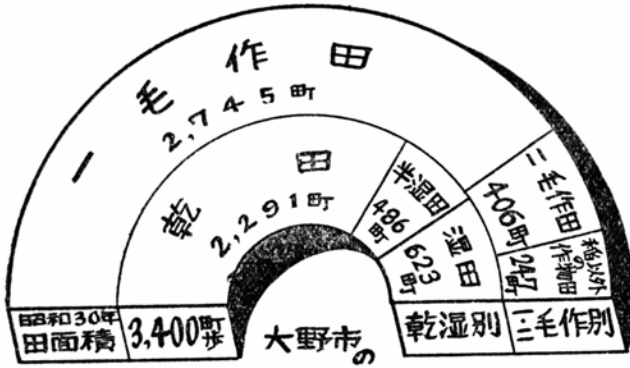
大野市農業経営

今後に残された課題は？

本年二月一日現在で行われた、福井県農林水産業統計調査は皆様の御協力と熱心な調査員の方々の御努力で、ようやく結果表が出来上がった。大野市の現勢をこれによつてみると、総数四一九五戸、農業のみを行つてい

るもの二、二六八戸、農業と林業を行つているもの一、八六九戸、林業のみを行つているもの五四戸、林業と漁業を行つているもの二戸とあつて、県下一の大世帯である。「統計は」つくと技術もAさんより未熟なBさんの方が果樹園経営の利益をはるかに多くあげていた。Aさんが調べたところBさんは統計を利用して経営の妙を得ていた。即ちBさんは統計をもとにして市場の品不足をよみ要求

田の構成



度の高い時分を見計つて計画出荷を行つたのである。この話しのように私達も統計を「上手」に使つていきたいものである。農業経営の合理化が叫ばれる昨今当市にも有畜

菅農が目立つて増加したことはうれしい。ここに土地利用の度



合の統計グラフを掲げたので之を見て今後当市農業経営の課題を考えていた。こう。乾田六七・三九%に対して一毛作田の八〇・七八%となつてい

大野市に於ても春期からのサイロ詰込に成功している。飼料作物としては「種実」取りより、「莖葉」で収穫する方が三割以上の価値があると云われている。麦、ベツチ、菜種、レンゲ、その他青刈飼料も考えて土地の高度利用を計り豊かな大野市の建設に邁進したいものである。

る。Vイモチ病は七月中、下旬に発生するから、早期発見につとめ発生始めからセレンサン石灰などの水銀粉剤を撒布して徹底的な防除を期する。Vイネモンガレ、小粒キンカク病はかなり多発の見込。加里肥料を十分施すこと。常習発生地帯では七月中、下旬の二回銅粉剤、銅水銀粉剤、セレンサン石灰粉などをいづれも反当り四キロ

【水害対策】被害田は次のようにすることが大切だ。①冠水した稲は水面上に一―二寸露出させることにより被害が軽減されるから極力排水につとめること。②埃、塵などをかぶつたものは速やかに除去してやる。③冠水田は白葉枯黄化萎縮、イモチが発生するから退水後に有機水銀粉剤、銅水銀水和剤(水一斗に十匁)を撒布すること。④冠水日数が数日以上にわたると被害が大きく植替を要するように考えられても一株に二本以上生きた葉があればそのまゝで回復をまつがよい

あり、其の後中休みして六月十六日に入梅したが、本格的梅雨は六月下旬から七月上旬にかけてある模様。七月中旬には晴天が多くなり、その中休みの後、旬末には梅雨がよい／＼あけて下旬から夏型配置になる見込みである。

昔代の成育がよく、例年の田植期に見られる乾燥した南風の強い、所謂フェーン現象がなく、更に六月が予想に反して、高温、少雨、多照に経過した為、水稲の成育は極めて良好である。即ち早稲は平年より五日一週間成育が促進されて居り、中晩稲もこれに続いている。

【病、害虫の予察と対策】Vイネカラバエは二化期は多発予想、追肥に窒素質肥料の多用をさける。多肥田では七月中、下旬に二回にわたりDDT二〇%乳剤(二百倍液)、ホリドール乳剤(五百倍液)の混合液を撒布する。

【肥培管理】①かんがい水はなるべく浅水に保ち時々換水するがよい。とくに赤枯病発生のおそれがある地帯では、出来るだけ換水すること。土用干しは出穂の三十五日

会員募集

大野市庭球協会では会員を募集して居ます。テニスは上品で、適度のスポーツであり、又スリルがあつて面白いです。御希望の方は左記へお申込下さい。男女の別は問いません。尚、機関紙「テニスマン」を発刊していますから、御希望の方は申し出て下さい。七間 竹下時計店

確実な一歩を

乾側公民館長

小林 利右衛門

人間が完成に向つて一歩でも前進する為には、日々の生活に先ず最善の企画が必要である事は申す迄もありません。而し計画が如何に立派であつても、それが机上の空論に終つたり、又実行する勇氣に欠けていたのでは却つて逆効果になります。例えば、捻出不可な莫大な経費を要する事業を計画する事は、猫の首に鈴をつけたと云う鼠の相談と何等変りのないものであります。又、冠婚葬祭の簡素化時間励行のような極めてありふれた、そして極めて大切な問題が依然として実行されていない

のは、お互に勇氣が欠けているからであります。先ず最善の計画をうちたて、而も「百」と云うよりは一つ行うことを提唱したいのであります。

青年学級の設 備充実を願う



次に私は、常に相互扶助の生活にいそしむ事を強調したいと思ひます。私達は、社会の一員として生活している以上、個人の気まま勝手は絶対許さるべきものでない事を自覚し、お互が他人の立場を理解し、尊敬し合ひ、感謝し合つて暮す生活が、即ち社会を浄化するものであります。常に自己を反省し、昨日より今日、今日よりは明日と

一歩一歩進むことにとめるべきであります。

青年学級振興法が制定され、各地域公民館活動の一環として青年学級が開設されているが、今だにその施設内容は殆んど無に近い状態である。青年学級振興法の第二条に「青年学級には勤労青年に対し実生活に必要な職業、又は家事に関する知識及び技能を習得させ並にその一般的教養を向上させることを目的として、この法律の定めるところにより市町村が開設する事業を云う」とうたわれ、それに必要な施設は、学校、公民館で補うとなつてゐるが、公民館は

もとより、学校の施設にしても我々に適応するものではない、もともと青年学級は、青年自身の自己反省と盛り上げる学習意欲からくる自発的な共同学習活動を基底とするものであるが、その学習意欲を充たす為めには何と言つても青年学級専用の施設と設備が必要である。今、早急に施設が望めないとするならば公民館に学習に要する教具だけは備えて頂いて、青年自らの学習の場を明るくする様、関係者の熱意を要望する。そうしてすべての人が協力し合つて、明るく郷土をうちたてるために、この叫びが紙面のみにとどまらず速かに実現されることを熱願するものである。(小山青年学級自治会長吉田生)

大野市農業共済組合

七月一日から発足

農業災害補償法第五条で示す通り、農業共済組合は一市町村内に一組合としなければならぬので、かねてからその準備が進められて来たが、愈々七月一日から発足することになった。

時間勵行は市会から

大野地区社会教育研究大会開かる

大野地区社会教育研究大会は去る六月二十二日午後一時から開かれ、三つの分科会に分れて熱心なる討議が交されたが、その内容は大体次の様であつた。

- 1 結婚適齢期の青年男女と親とが語る会を開き、新旧の意見を交換させる。
- 2 各種団体機関が推進に努力する。
- 3 指導者階級が自ら率先して

時間勵行あなたから

事務所は、大野市本町通り(元大野授産場)役員は理事八名、監事三名で組合長に西川文右衛門氏、理事は各農協長、監事は富田、上庄、下庄から各一名ずつが出ることになつてゐる。

- 1 結婚適齢期の青年男女と親とが語る会を開き、新旧の意見を交換させる。
- 2 各種団体機関が推進に努力する。
- 3 指導者階級が自ら率先して

- 1 結婚適齢期の青年男女と親とが語る会を開き、新旧の意見を交換させる。
- 2 各種団体機関が推進に努力する。
- 3 指導者階級が自ら率先して

新生活のメモ

◆この欄は新生活運動を推進するのための一つのヒントとして、これから毎月市民の皆さんにお贈りする欄です。内容は日本各地で行われている新生活運動の姿を御紹介するものですが、このささやかな記事が、市民の皆さんに少しでも御参考になれば幸と存じます。

◆時間厳守と云ふ事は、集会や人の待合せの時にのみ必要である様に考えがちです。勿論それも大切ですが、毎日の生活時間を守るクセをつけたなら、集会や人の待合せの時に時間厳守の努力はいらなくなる筈です。

◆静岡県小笠村では、夜の十時になると「就寝の鐘」をお寺でつきまします。これが聞こえると、みんな蒲団に入るのです。いつ迄も無駄話で夜更しをし、次の日ねむろうな顔をしては「時間厳守」もやれそうにありません。新生活はまずあなたが「生活時間」を守る所から始ります。

- 4 市会議員の立候補者に時間7 日常生活に時間を守るクセを励行を確約させる。
- 5 時間勵行者を表彰する。
- 6 会議などで出席不能の際は欠席を、遅刻の際はその旨を届出る。
- 8 子供の頃から時間勵行の習慣を培う。
- 9 市議会や市役所関係の行事から時間勵行を始める。

俳 壇

大野俳句会

- 安 岡 可 笑
- 藤 豊 子
- 朝樹心足らいて新茶つく
- 木 間 桃 紅 子
- 梅雨近し山羊の草喰む音無心

- 西川 春 雪
- 梅雨放心陶器は鈍き光りなす
- 中 村 奥 衛
- 裏の茄子勢づきて梅雨晴るる
- 大久保 小 静
- 病衣とすすこやかなりし日のセルを
- 飯 田 花 曾 有
- 山映や緑陰もるる大湯槽
- 村 岡 直 人
- イを隅に植えし田のあり河原夏



大野市内の中学三年生の靖国の遺児九十四名は、六月十五日正午市役所前に於て

父に對面の靖國の遺兒 元氣で歸郷

於て 齋藤 市長 から 慰撫 と激 勵の 辭を 受け 受けて、亡き父と對面すべく勇躍出發。靖國の社頭で、姿なき姿に接し声なき声に咽びつ別れを惜しんで、同十九日夕、全員元氣で母待つなつかしの我が家に帰つて来た。(写真は出發に際し遺兒を激勵する齋藤市長)



靈峯白山も、この七月一日かと数百度、扨曉前に家に帰るこら、国定公園となつた。この山とを行とした。かくすること数を開かれたのは泰年、遂にこの山に居住し、いよ澄大師だが、大師いよ白山を信じ、苦修練行、藤は足羽郡麻生津村皮を衣とし、杉葉を食とし、仙三十八社の人で、入行者の修行をなし、徳行日に父は三神安角、母進んだ。大宝二年大師二十一歳は大野郡毛屋の郷

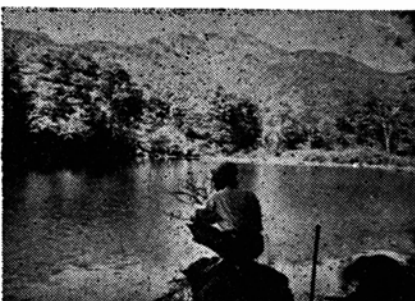
内 案 光 観

白山と大野市

国定公園

顛悟、神童といわれた。持統天皇の九年、十四歳の時より、丹生郡の越智山を信仰し、毎三十五歳日頃あこがれの白山開關を決心、父母ともわかれ母の巖洞に入り、白山を礼拝すること

越智山を下り、国内至るところを巡錫し、各地に寺社を建て、山沢を開き、道路を通じ仏像を安置し、万人崇敬の範となつた。三十五歳日頃あこがれの白山開關を決心、父母ともわかれ母の巖洞に入り、白山を礼拝すること



要し頂上に達した。これ養老大平泉寺の宮を築し、草木を切払い、岩山を切開き、十二日を

次に登山道であるが、加賀からは、市ノ瀬口、尾添口、飛弾郡からは石徹白口、打波口がある、古は平泉寺口が本道であつたが、今は全くさびれてしまつた。そこで大野市からの登山は何れが最も便利で近道であるかを考へて見ると、▲大野市一勝山市一谷峠一市ノ瀬一白山頂上二十五里 ▲大野市一石徹白一鏡子峯一ノ峯一ノ峯一三ノ峯一別山一白山頂上二十八里 ▲大野市一鳩ガ湯一刈込池一三ノ峯一別山一白山頂上二十二里この外に鳩ガ湯一杉峠一水谷一市ノ瀬一白山頂上のコースもあるが問題でない。右によると大野市より最も便

ことである。先ず天嶺に社殿を建て、三所権現を祀つた。本社には伊弉册尊(十一面観世音)、奥ノ院には大日貴尊(阿弥陀如来)、別山には天忍尊(正観自在菩薩)を祀り、爾來信仰の靈山として、信仰行者の参拝絶えません。

今や国定公園に指定され、この偉大なる大師を追懷し、この雄大な景観を天下に紹介し、觀光登山を宣伝することは、大野市発展の一使命と思われる。由來白山の領有については、多年越前、加賀が争つた。しかし平泉寺が古來その別當職であつたので、山頂は常に越前の領有であつた。麓の牛首十六カ村の如きも、一時は大野郡であつた。現在は白山も別山も、石川県管内になつてゐる。

利で近いのは打波口である。鳩利で近道である。又刈込池附近ガ湯までは省営バス、これよりの高原性の山容、三ノ峯の雄大な小池までは、近く林道が完成する姿態等、何ともいへぬ絶景であるのでこれを通り、小池より刈込池の仙境に憩ひ、三ノ峯別山(写真は刈込池際より三ノ峯を經、白山に達するのが一番便望む)

×× 風見鶏 ××
▼蚊、ハエ撲滅国民運動が向う三カ年に亘つて展開される事になつた。五月蠅いと書いたり蚊のなく様な声と表現したりする程、我々にはなじみ深い昆虫である▼なせばなる云う言葉の通り、本氣になつたら大抵の事は出来る。私達の市でもこの運動が一部で行われた事もあるが、成功した実例は聞いていない。これは本氣になつてやつていない証拠である▼皆で申合せた事を守ると云う事は、民主社会の人間として大きな資格の一つである▼この運動が成功した時に、たゞ蚊とハエがいなくなつた喜びだけでなく、みんなが力を合せたら何でも出来る云う喜びを心から深く味わい得ることであらう。

(問) この頃よく社会保障と云う言葉が使われますが社会保障とはどんなことを云うのですか?
(答) 私達が日常生活中に思わぬ病氣や負傷、又は失業などの不幸にあつた時、生活に余猶がなく医療費に困る場合があります。こんな場合にお互が協同の力で医療を受け(社会保険、国民健康保険等)又は国や市町村の保護によつて生活を維持する(生活保護法)ことが出来る様になつてゐます。これを社会保障制度と云つて社会保障制度と公的扶助制度とに分れてゐます。

(問) それでは国民健康保険にはどんな人が加入しますか?
(答) 国民健康保険にはその地域の住民のうち、健康保険や共済組合等に入つてゐる者(本人)以外は、全部加入して被保険者とならなければならぬことになつてゐます。×

ある会話

=国民健康保険の話=

(問) 現在大野市内において実施されてゐる国民健康保険では、大体次の様な保険給付を行つてゐますか?
(答) 1 診察(初診料を除く) 2 薬剤及び治療材料の支給(売薬、歯科補綴を除く) 3 処置、手術又はその他の手当 4 入院(賄を除く)